

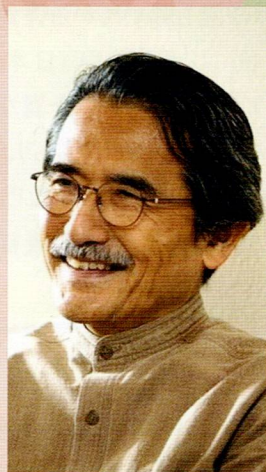
秋に寄せる音のパレット 朝岡真木子の世界



作曲/ピアノ
朝岡真木子
Asaka Makiko



ソプラノ
斉藤京子
Saito Kyoko



特別ゲスト お話/朗読
林 望
Hayashi Nozomu

斉藤京子の歌とともに

新作「夕暮れ巴水」の郷愁

2025 年

10/11^土

14:00 開演
(13:30 開場)

東京オペラシティ
リサイタルホール

京王新線 初台駅東口
下車 徒歩5分



川瀬巴水「池上市之倉(夕陽)」

プログラム

- ・組曲「夕暮れ巴水」《新作初演》
(作詩 林 望)
- ・きつねのよめいり (作詩 野上 彰)
- ・組曲「秋に寄せる四つの抒情」より
(作詩 こわせ・たまみ)
- ・わたしが一番きれいだったとき
(作詩 茨木のり子) 他

※曲目は変更になる場合があります

全席自由 一般 4,500 円 学生 3,500 円 5月8日チケット発売開始

チケット取扱い

- ・二期会チケットセンター TEL03-3796-1831 (平日 10-18 時/土 10-15 時/日祝休) <https://nikikai.jp/ticket/>
- ・東京オペラシティチケットセンター TEL03-5353-9999 (火~日 10-18 時/月休) *未就学児入場不可

企画・制作・主催 音のパレット
マネジメント 公益財団法人東京二期会

後援 公益財団法人東京二期会/二期会日本歌曲研究会
聖徳大学 SOA 研究センター/株式会社全音楽譜出版社



【二期会チケットセンター】

朝岡真木子の世界

～新作「夕暮れ巴水」の郷愁～ 斉藤京子の歌とともに

一度聴いたら忘れられない美しいメロディ、楽しく踊りたくなるようなリズムを自在に操り
人々を魅了してやまない今最も輝いている作曲家、朝岡真木子のコンサート。

共演者には、明瞭に伝わる美しい日本語、宝石のような歌声で

歌曲を「芸術」へと織りなす秀麗な歌姫 斉藤京子、

特別ゲストに作家・国文学者・詩人・バリトンでもあり、音楽に造詣の深い 林 望氏を迎え、

興味深いお話と卓越した朗読で川瀬巴水の郷愁へと誘います。

爽やかな秋のひとつき、朝岡真木子の馥郁とした音楽をおとどけます。

斉藤京子 (さいとう きょうこ) ソプラノ

聖徳大学大学院修士課程修了。89～90年ミラノ音楽院留学。第13回奏楽堂日本歌曲コンクール第2位。第14回新・波の会日本歌曲コンクール第1位、及び四家文子賞受賞。これまでに、大蔵坦子、加納純子、マリア・ミネット、原田茂生、外山浩爾、瀬山詠子、塚田佳男の各氏に師事。オペラでは、ヴォルフ・フェラーリ「スザンナの秘密」、ブリテン「夏の夜の夢」タイターニア、初の日韓オペラ・ヴェルディ「リゴレット」、ベルリン・コーミッシェ・オーパーとの二期会共同制作オペラ・ヤナーチェク「イェヌーフ」カロルカ、小林秀雄「紫のドレス」等に出演。01年東京文化会館に於いて日本演奏連盟主催リサイタルを開催し好評を博す。ベートーヴェン「第九」、グノー「聖チェチリアミサ曲」、フォーレ「レクイエム」、ドヴォルジャーク「スタバト・マテル」等のソリストとして出演。また、ウィーン・シュトラウス・フェスティバル・オーケストラと共演。近年では邦人及び洋人作曲家の新作初演を多く務める。初リリース CD『白く』は、レコード芸術誌準特選盤。NHK ラジオ邦楽百番、宮城道雄「秋の調」では箏曲家 砂崎知子氏と共演。現在、聖徳大学音楽学部講師。二期会会員。

林 望 (はやし のぞむ) 作家・国文学者・詩人・バリトン

慶應義塾大学文学部卒、同大学院博士課程満期退学。ケンブリッジ大学客員教授、東京藝術大学助教授等を歴任。『イギリスはおいしい』で日本エッセイストクラブ賞、『ケンブリッジ大学所蔵和漢古書総合目録』で国際交流奨励賞等受賞。エッセイ、小説、詩集、能楽、自動車評論、料理など著作多数。また歌曲の為の詩作にも力を注ぎ、伊藤康英作曲歌曲集『行け、わが想い』『夢の国へ』、野平一郎作曲歌曲集『English Winds』『悲歌集』、佐藤真作曲合唱組曲『美しい星に』『生きてゆく』、上田真樹作曲合唱組曲『夢の意味』『鎮魂の賦』『まほろば』、浜松市歌、JR東海社歌、海陽学園校歌、慶應義塾横浜初等部校歌等、作詩多数。詩集『夕暮れ巴水』『新海潮音』。また、勝又晃・田代和久両氏に師事して声楽を学び、混声重唱団『重唱林組』『THE GOLDEN SLUMBERS』を主宰。青の会、仙台クラシックフェスティバル等に招聘されバリトン独唱、又金沢の北山吉明氏とのデュオでも演奏会を主宰。プロコフィエフ『ピーターと狼』、ブリテン『オヴィディウスによる六つの変身』、プーランク『象のババール』等のナレーターも務める。『謹訳源氏物語』（全十巻）で、毎日出版文化賞特別賞受賞。

朝岡真木子 (あさおか まきこ) 作曲家・ピアニスト

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。2011年「音のポケット」で日本童謡賞を受賞。

全音楽譜出版社から「朝岡真木子歌曲集」「朝岡真木子歌曲集2」「花筏」「音のポケット」、ピアノと女声合唱のための組曲「妖精模様」、「まほろばの大和し美し」、女声合唱曲集「花のなみだ」、音楽之友社から「海六章」「愛は光の中に」、音楽出版ハピーエコーから「音のパレット1」「音のパレット2」「秋に寄せる四つの抒情」、日本作曲家協議会出版より「クラブサンのための4つの小品」「紅芙蓉」等々。また、マンドリンオーケストラのための作品としては「リオの海風」「リオの祈り」「リオの息吹」のリオ三部作の他、「イグアスの虹」「暖かき光」「なごさ」他。オペラ「坦庵 熱き心の火」「白鷺幻想」「三百年姫」等々。

CD (全作品の作曲及びピアノ) —————

「きっと 春はくる」～木内弘子朝岡真木子を歌う～、「音のパレットV」～大澤一彰が歌う朝岡真木子の世界、

清水邦子が歌う 組曲「智恵子抄」、「子猫のミオとぼく」佐藤征一郎バスバリトン朝岡真木子の歌曲を歌う、

「花筏」安陪恵美子が歌う朝岡真木子歌曲集 (ピアノ江澤隆行) 等々がある。

《東京オペラシティ リサイタルホール 交通のご案内》

- 京王新線 (都営地下鉄新宿線相互乗入れ) 初台駅東口 …徒歩5分以内
- 小田急線 参宮橋駅 …徒歩約14分
- 都営地下鉄大江戸線 西新宿五丁目駅 A2 出口 …徒歩約17分

●渋谷駅西口よりバス ……約20分

- ・京王バス〈渋64〉：東京オペラシティ南または東京オペラシティ下車
- ・京王バス〈渋61〉〈渋63〉〈渋66〉／都営バス〈渋66〉
：東京オペラシティ南下車